
開講科目名：管理会計論研究（4単位）
開設年次：1年 2年 3年
開設学部：会計学研究科博士前期課程会計学専攻
担当者：高松 和宣

《授業の概要》

管理会計は、企業の経営活動を価値的・物量的計数によって把握し、分析・解釈して経営管理者の意思決定に役立つ情報を提供するものである。したがって、管理会計は管理の機能的側面、すなわち、企業の経営管理（management）への役立ちを目的とするものである。通常、経営管理は計画-統制プロセスとして示され、このプロセスは組織の目的達成のために資源を効果的・効率的に調達・配分することを意味している。このような経営管理を合理的に行うためには、経営管理を担当する経営管理者が必要とする意思決定情報を収拾・分析・整理して、タイムリーに提供しなければならない。そこでは情報システムとしての会計情報システムの概念と意思決定と経営情報の関係を説明し、管理会計の代表的な技法である原価計算や予算管理を取り上げ、管理会計のつながりの上で計画-統制プロセスを述べる予定である。

《テキスト》

プリント配布予定

《参考書》

高松和宣著『原価・管理会計』五絃舎